

# 萩の郷

No.124

2026.6.15発行

発行者：下市田区  
発行責任者：光沢金良  
印刷：龍共印刷株式会社



## 青空と満開の桜のもとで

### 萩山神社春祭り 初開催のマルシェにぎわう

萩山神社春祭りが3月28、29日に行われました。2日間とも晴天に恵まれ、また例年より桜の開花が早く満開の桜のもとで楽しく盛大に開催することができました。

28日の宵祭りは荒神社から安養寺まで、子供連が曳く囃子屋台と獅子舞の道中がありました。29日の本祭りは、今回はパース側の事情でパース公演がありませんでしたが、出砂原お祭り広場での公演に続き、安養寺から萩山神社まで参道を上り、無事に奉納を終えました。

今回は3人の獅子曳き子どもの年齢がいつもより低く、大人たちは祈るような気持ちで見守っていましたが、3人とも頑張った最後まで務めを果たしてくれました。神社の本祭りは、女子児童6人が息を合せて浦安の舞を奉納しました。

また今回は本祭りの29日に初の春祭りマルシェが開催され、区民会館北駐車場、安養寺、ダイコクグラの一带に多くのキッチンカーや出店、大道芸などが並び、ひととき多くの人出で賑わいました。事前にマルシェ関係者が広く外部に宣伝してくれた効果で町外からも多数の見物客が訪れ、この春祭りも新たな歴史の一步を踏み出しました。

この2、3年の諸物価高騰と会費収入の減少で春祭りも財政難に直面していましたが、今回から地元の企業の皆様から協賛金を募ることとし、幸い多くの企業の協力を得て、伝統ある春祭りの継続にひとまず目途をつけることができました。

この獅子舞は寛政8(1796)年に始まり、今年で230周年の節目となりました。戦争や災害、感染症などの試練を超え、また時代の変化に合わせて運営体制を変えながら、地域の力を結集して続けてきた祭り。末永く続くことを祈ります。



# 区 の 状 況 と 取 り 組 み 町 と 連 動 し あ り 方 検 討

区 長 光 沢 金 良

伝統の萩山神社春祭りが3月28・29日、天気にも恵まれ盛大に行われました。長い準備と練習で獅子曳きや獅子舞、お囃子なども立派で、今年は大マルシェなどの参加もあつて賑やかなお祭りができました。幹事会を中心に関係の皆様へ御礼を申し上げます。

年度も変わり、ご支援を頂いている皆様へ感謝申し上げますが、以下の方針を申し上げます。

①自治会の加入率が50%

③コミュニティ事業の春

を切るような状況で、まず加入者の不公平感や全体の差別化分断が深まっていく。新しい自治組織のあり方について町でも「自治組織のあり方検討委員会」ができるので、これと連動して、多くの皆様の意見をとり入れながら進める。

②安心安全のための道路など生活基盤整備は当然、災害対応もパトロールを通して危険個所の対処をしていく。

## 令和8年度 下市田区のおもな事業・行事

月日(曜日)	事業・行事
4月12日(日)	春の里道作り
4月19日(日)	常会長・役職者合同会議
4月25日(土)	用排水路清掃(井ざらい)
4月29日(水)	松岡城址新緑(はる)の会
5月10日(日)	ごみゼロ運動(町)
6月14日(日)	河川清掃
6月15日(月)	区報・館報「萩の郷」第124号発行
7月25日(土)	萩の郷夏祭り
8月22日(土)	萩山神社 風祭
9月6日(日)	全町一斉防災訓練
9月12日(土)	萩山神社 秋季例祭 夕祭
9月13日(日)	萩山神社 秋季例祭 本祭
9月26日(土)	防災研修会
9月27日(日)	秋のごみゼロ運動(区) 萩の郷ふれあい広場(敬老祭)
10月上旬	秋の里道作り
10月15日(木)	区報・館報「萩の郷」第125号発行
10月18日(日)	松岡城秋の陣
10月24日(土)	高森ふるさと祭り
11月8日(日)	萩山神社 七五三祝
11月23日(月)	萩山神社 新嘗祭
12月13日(日)	萩山神社 大祓式
1月1日(金)	萩山神社 初詣・元旦祭
1月17日(日)	萩の郷新春ゲームパーク
2月下旬	防災研修会
2月14日(日)	地元町議会議員と区民の懇談会
2月15日(月)	区報・館報「萩の郷」第126号発行
3月27日(土)	萩山神社春祭り(宵祭り)
3月28日(日)	萩山神社春祭り(本祭り)



倒木処理が進んだ銚子ヶ洞

## 銚子ヶ洞の倒木処理

会計 佐々木 順一

銚子ヶ洞は、4区会所付近にある新井川の支流の松岡城址と松岡南城址の間にある山林の沢です。

この銚子ヶ洞の支流は住宅や農地が密集している地域ですが、防災委員会の危険個所パトロールで河川内に倒木が多くあることが分かり、台風や大雨による鉄砲水や山津波などの心配が生じていました。

夏のお祭りや敬老祭などはより多くの区民の皆様へ「ゆるく」参加して頂ける企画としていきたい。

未加入に関わらない多くの皆様のために、多くの皆様へ参加して頂き、「地域づくり委員会」をはじめ多くの皆様の意見を頂きながら進めていく。

段丘にあった倒木等を、町の地区計画に併せて区の費用もいれて整備しました。「地域づくり委員会」も3期目となり、幅広い検討を進めて参ります。

引き続き区民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

下市田区の地区計画で倒木処理を要望したところ、町で令和7年度事業として延長100m、工事費160万円で工事を実施してくれました。しかしこの区間だけでは安心安全になるには数年かかることと、追加の区間に下市田区単独で工事費を投入して一刻も早く防災事業を推進することにし、この3月末に工事が完了しました。

倒木処理が完了した区間は一見親水公園かと思えるように見え、下流域の皆様への生命・財産を守る事業になりました。

区では今後も銚子ヶ洞のほか間ヶ沢や巡礼沢の状況を踏まえ、同様の防災事業を町とともに推進してまいります。

# 河川清掃 自治組織主体で継続 無理なくできる範囲で

副区長 壬生直幸

高森町では毎年6月に町主催で全町一斉河川清掃を実施してきましたが、今年度から自治組織などが主体的に実施する方式に変わりました。

河川清掃は近年、参加者の減少や地域の高齢化等によって作業の大変さとかげや熱中症の心配が増すとともに、自治会未加入者との間の不公平感も大きくなっていました。また下市田区の中でも自治会によって出不足金の有無などに違いが生じていました。

町は試験的に令和5年度から参加者に1人千円の商品券を配布。下市田区では6年度から全面的に出不足金を廃止して自主参加となり、参加者は4年度の692人から6年度は631人に減りましたが(5年度は大雨で中止)、引き続き多くの区民が参加しました。

町は7年度、河川清掃の



昨年の河川清掃(2区)

今後について区長会と意見交換しながら検討。8年度から町主催による全町一斉の実施をやめ、かわりに自治組織などが主体的に実施した場合は「感謝の意」として参加者に30分あたり500円(上限3千円)の河川清掃報奨金を支払い、刈払機、軽トラなどの使用に對しては各区に河川清掃補助金を出すことになりました。報奨金の対象になるのは除草や支障木の伐採・除去などの作業です。

一方、町としては除草は行わず、堆積土砂や樹木の

除去を業者に委託して実施していきます。

下市田区では河川清掃を継続するか否かを含めて代議員会で話し合いを重ねた結果、上流域の他区がいずれも実施することもあり、下市田区としても継続することになりました。

安全第一で危険なことは絶対せず、無理のない範囲で「自分たちでできること」を少しでもみんなとやる」という形で実施します。高齢世帯の作業免除、自治会の担当区域や人数割りなどの実施方法については今後も検討していきます。

## 令和8年度 下市田区一般会計予算

令和8年5月8日 補正1号

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

歳入・歳出総額 33,277,000円

【歳入の部】 (単位：円、▲は減)

項目	8年度	7年度	比較増減
前期繰越金	7,887,000	6,000,000	1,887,000
区費	14,500,000	14,720,000	▲220,000
町支出金	7,700,000	11,689,000	▲3,989,000
財産収入	1,030,000	1,039,000	▲9,000
自治会負担金	1,010,000	2,884,000	▲1,874,000
消防協力金	1,000,000	1,450,000	▲450,000
諸収入金	150,000	995,000	▲845,000
繰入金	0	0	0
合計	33,277,000	38,777,000	▲5,500,000

【歳出の部】 (単位：円、▲は減)

項目	8年度	7年度	比較増減
報酬	3,980,000	3,090,000	890,000
諸手当	2,130,000	2,265,000	▲135,000
報償費	10,000	0	10,000
旅費	150,000	0	150,000
交際費	200,000	150,000	50,000
需用費	2,950,000	3,340,000	▲390,000
役務費	920,000	580,000	340,000
委託料	1,960,000	540,000	1,420,000
使用料及び賃借料	860,000	690,000	170,000
工事請負費	4,650,000	12,187,000	▲7,537,000
備品購入費	850,000	100,000	750,000
負担金補助及び交付金	12,700,000	8,789,000	3,911,000
積立金	0	0	0
繰出金	0	0	0
予備費	1,917,000	7,046,000	▲5,129,000
合計	33,277,000	38,777,000	▲5,500,000

## 令和7年度 下市田区一般会計決算

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

歳入総額 39,826,668円

歳出総額 31,939,632円

差引残高 7,887,036円

【歳入の部】 (単位：円、▲は減)

項目	予算額	決算額	増減
前期繰越金	13,589,000	13,589,287	287
区費	14,323,000	14,365,046	42,046
町支出金	5,600,000	5,600,933	933
財産収入	1,039,000	1,039,502	502
地元負担金	293,000	293,870	870
消防協力金	1,040,000	1,040,000	0
諸収入金	3,889,000	3,898,030	9,030
繰入金	0	0	0
合計	39,773,000	39,826,668	53,668

【支出の部】 (単位：円、▲は減)

項目	予算額	決算額	増減
総務費	16,859,000	16,857,811	▲1,189
環境衛生費	531,000	529,490	▲1,510
林務費	724,000	722,646	▲1,354
土木水利費	3,867,000	3,865,243	▲1,757
防災費	2,063,000	2,060,346	▲2,654
公民館費	2,080,000	2,080,000	0
予備費	7,804,000	0	▲7,804,000
繰出金	5,825,000	5,824,096	▲904
合計	39,753,000	31,939,632	▲7,813,368

## 会計決算を承認

下市田区、下市田支館、萩山神社の令和7年度会計

決算の監査が4月24日に行われ、いずれも適正と認められて、5月の代議員会で承認されました。

※令和7年度決算の表の予算額は補正後の額、令和8年度予算の表の7年度は当初予算の額。

## 地元町議会議員と区民の懇談会

## 議員のなり手を広げるには

下市田支館事業の令和7年度「地元町議会議員と区民の懇談会」は2月15日、区民会館で開き、自治会役職者や団体代表者、一般区民など約50人が参加して下市田区の議員4氏と質疑や意見交換を行いました。

事前に寄せられた質問に議員4氏から書面で回答をいただき、当日、資料にまとめて参加者に配布しました。一部を紹介します。

❶ 昨年7月の町議選は2期連続の無投票となった。議員の立場から見て何が負担か？ 今後どういう取り組みが必要か？

三浦喜久夫議員 「議会議員Ⅱ選挙」で選挙活動が負担。議会としては、情報発信・住民参加の取り組みとして議会主催の懇談会を実施した。議会を知り、もっと身近に感じてもらえる議会づくりのために議会改革を進める。

福沢嘉言議員 若者が生活

するには歳費が安く、また落選したらただの人で、他に収入のない人にはキツイ。行事参加も多い。議員の兼業の禁止、選挙運動の負担などの面で、立候補を考えている人には、その解決策を支援したい。

木村典雄議員 「町民の意見」に対し「それは町批判だ」「町に協力的でない」といった受け止めをされたり、場合によっては誹謗中傷にまで至ったりすると発言しにくくなる。思ってい

ることが自由に言えないことは議員になろうという気持ちに水を差す。どの意見も「町づくりを考えての意見」として尊重し、その上で「意見の内容について」の議論が自由にできる場を多くしていく。子どもや若い世代の人達には是非そうした機会を多くしたい。

久保田稔議員 負担を考えることも大切だが、議員になろうと考える状態になり。サラリーマンがなり手になれるように改革を進める。次世代が活躍できる町にしていくために若い世代の力、考え方が必要だが、働き世代の9割がサラリーマンで兼業は難しいと考

える。友達と一緒に学校生活

るのが普通。議員のあり方も今までの状態が正しいとは限らず、なり手が減っている現状を考えて、認識を変えていく必要がある。

## 指導員の確保と子ども居場所を

❷ (おてこの会から)保育士や学童指導員の不足を早急に補って子どもの安全の確保を。思春期の女子に対応するため指導員は男女1人ずつ必要。また町内にはフリースクールがない。学校以外の子どもの居場所が必要。

三浦喜久夫議員 子どもの居場所をつくることは必要。友達と一緒に学校生活

を楽しめ、学校へ行きたいと思える子どもにもなってもらいたいと願う。

福沢嘉言議員 資格がなくとも、その活動にふさわしい人なら採用し、手伝ってもらってもいいのではないか。

木村典雄議員 町の予算化の方針を堅持し、応募者がいない理由を探って人員確保につなげたい。子どもの居場所については場所、人、予算などをまとめて運営する困難さがあり、それらをクリアするノウハウを示す必要がある。

久保田稔議員 町とともに課題解決に向けて考えていくことだと思う。

## 国道4車線化を考える

## 夕映え道路との接続も課題

今回は新しい試みとして懇談会の後半、4グループに分かれて議員と車座で意見交換を行いました。その中で共通の話題の1つとして国道4車線化の問題を取り上げました。

現在、上伊那の飯島町以北は国事業によるバイパス整備が終わり、一方、飯田市の上郷座光寺は県事業の現道拡幅で、残りの高森町・中川村をどうするかという段階になっています。

参加者からは「早く4車線化の方向へ」と、逆に「高森町の中に4車線はない。バイパス化を」と、両方の意見が出ました。ほか以下のようなさまざまな意見がありました。

▽通過交通と生活道路のすみ分けを図りながら、リニア駅に近くさらに住宅が増えることも想定して道路網の整備を考えるべき。

▽4車線化しても店がなくなったら困る。生活を基に考えた道路整備を。

▽エスバードから夕映え道路につながる橋ができ、車の流れが変わる。夕映え道路と国道との関係をどうするかが問題。

▽まずはいろいろな立場から自由に意見を出せる場が必要。それをもとにして町のビジョンづくりを。

令和8年度 下市田支館の事業計画

Table with 2 columns: 月日(曜日) and 事業. Lists activities from June to March.

令和8年度 下市田区各分館の事業計画

Table with 3 columns: 区, 月日(曜日), 事業. Lists activities for 1, 2, 3, 4, 5, and 6 districts.

令和8年度 高森町公民館の事業計画

Table with 2 columns: 月日(曜日) and 事業. Lists activities for the Takasono Town Community Center.

令和7年度 下市田支館決算

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

Table with 2 columns: 歳入総額, 歳出総額, 差引残高. Values: 3,486,443円, 3,053,269円, 433,174円.

【歳入の部】

(単位：円、▲は減)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減. Lists income items like 繰越金, 区支出金, etc.

【歳出の部】

(単位：円、▲は減)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減. Lists expense items like 総務費, 事業費, etc.

令和8年度 下市田支館予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

Table with 2 columns: 歳入・歳出総額. Value: 3,961,000円.

【歳入の部】

(単位：円、▲は減)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 対前年増減. Lists income items with year-over-year change.

【歳出の部】

(単位：円、▲は減)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 対前年増減. Lists expense items with year-over-year change.

絆を深める場に

分館長 新井博文



今年度 下市田の分館長 事務の会

長をやらせていただくことになり... 分館主事に就任して...

様の絆を深めることに、大いに役立つと思います。



6区分館主事 柴潤一 (新任)



1区分館主事 小林康成 (新任)

敬老祭等々、公民館のイベントが企画されています。

精一杯お役に

支館部長 宮野大地



4月より支館部長を務めさせていただきます。

私は10歳の頃、生死への素朴な疑問をきっかけに...

より感謝申し上げます。役員経験がなく、行事等で至らぬ点もあるかと存じますが、皆様のお役に立てるよう精一杯努めてまいります。



副支館部長 蜂谷貴子 (4区)



副支館部長 徳山弘子 (1区)

# 地元の史跡に親しんで

## 鯉泳ぐ松岡城址新緑の会

第11回「鯉泳ぐ松岡城址新緑の会」が今年も4月29日に開催されました。

昼前から食べ物の販売が始まり、本丸に設けられた野点の席では飯田女子高校茶道クラブによる呈茶がありました。

開会式で、主催する松岡城址愛護会の杉田洋一会長は「こうしたイベントを通じて、この史跡に多くの方に来てほしいと願っている」とあいさつしました。

午後の演奏会は御柱木遣・喇叭保存会の勇壮な木



さわやかな風に泳ぐ鯉のぼり

遣りで開幕。「野に咲く花」と下市田3区高寿会歌謡

会」は唱歌などの合唱に続き「伊那谷生まれの市田柿」を踊りました。コカリナサークル「かっこう」の

コカリナ演奏、「松岡城の風合唱団」の合唱と西川鯉那さんの日本舞踊、ここにコフレンズの二胡の演奏と、今回も充実した内容でした。

地元の下市田4区が共催で、自治会役員などが運営スタッフを務めました。また下市田区も後援に入っており、代議員会がテント設



「野に咲く花と3区高寿会歌謡会」

営に協力しました。

愛護会はこのイベントの前後、4月17日から5月10日まで本丸に多数の鯉のぼりを揚げ、さわやかな新緑の季節を演出して訪れる人を楽しませました。

## 愛護会と代議員 夏季毎月草刈り

松岡城址愛護会は毎年5月から10月まで毎月、松岡城址の草刈りを行っています。

同会は25年前の平成13年に発足し、当時うっそうと

## 北信越国スポ 高森でカヌー

第47回北信越国民スポーツ大会のカヌー競技が5月23・24日、明神橋付近の天竜川特設カヌー競技場で開かれました。スラローム、ワイルドウォーターの2競技に北信越5県の代表選手13人が出場し、国スポ本大会の出場権をかけて順位を競いました。

明神橋下の堤防には壬生町長はじめ多くの町民が足を運び、競技を見守りまし



草を刈りいつも快適に(5月10日)

茂っていた雑木や竹を数年がかりで伐採しました。その後、10年目を迎える頃から松岡城址を広く多くの人に知ってもらう活動に移行

た。周辺には高森中を3月に卒業した生徒たちが作成した「カヌーのまちたかもり」PRののぼり旗も飾られました。



明神橋下の特設コースで流れに挑む



中学生が作ったPRののぼり旗も

令和10年9～10月の信州やまなみ国民スポーツ大会では、山吹がカヌーとビーチバレーボールの競技会場になります。

し、春と秋にイベントを実施。現在は4月29日の「鯉泳ぐ松岡城址新緑の会」と10月の「松岡城秋の陣」として定着しています。  
夏季の草刈りには下市田区の代議員会も協力しています。これは平成19年度、高森町制50周年に合わせて町が21地区に記念植樹用の樹木を配布した際、下市田区では榎の木6本をまとめて松岡城址の本丸北側に植え、それをきっかけに代議員会が草刈りを続けているとのことです。

### 私の好きなこと

小6 宮沢 葵(2区)

私の好きなことはバドミントンとダンスです。

バドミントンは低学年から続けていて、ラケットにシャトルがきれいに当たった時がとても嬉しいです。試合では緊張して失敗することもありますが、勝てた時は「もっと頑張ろう」と思えます。

ダンスでは音楽に合わせて

て体を動かすことが大好きです。最初はうまく踊れず悔しい思いもしましたが、練習を続けて踊れるようになった時はとても嬉しかったです。

これからも努力を続け、もっと成長していきたいです。



### わたしの作文 ぼくの作文



#### インコのキイチちゃん

小6 酒井まおみ(3区)

私の家ではセキセイインコを飼っています。羽根が黄色いのでウチでは「キイチちゃん」と呼んでいます。

朝はいつも窓の外を見て「ピーピー」と鳴いています。私が学校に行くとき、帰ってきたときに「ピーピー」と鳴いてくれます。たまに私の名前を呼んでくれます。



鳥カゴのとびらを開けると飛んで部屋の中を一周します。鳥用のボールをあけると、ブンブンふりまわして遊んでいます。

これからもっと言葉を覚えて、いっぱいおしゃべりしてほしいです。

### カーリンコン流行する？

支分館長主事会 ニューススポーツ体験

高森町公民館の支分館長主事会は5月20日、山吹ほたるパーク室内アリーナでニュースポーツ体験会を開きました。下市田からは支分館長と3区、5区、6区の分館長主事が参加し、ポッチャとカーリンコンを体験しました。

ポッチャはパラリンピックの正式種目で、日本代表も活躍しているのですが、知っている方も多いでしょう。カーリンコンはカーリングを室内向けにアレンジしたゲームで、表裏が赤と緑のディスクを使い、目標のポイントに相手より近づけることを競います。ディスクがひっくり返ると相手の色になってしまふところが特徴です。

町スポーツ推進員の指導で、ルールを学びながらひと通りプレーを体験しました。どちらもペタンクより体力がいらず、年齢に関係なく遊べるゲームで、参加者は「これは流行するので

### 編集委員

支分館員の一部交代にともない、4月から次のみなさんが区報・館報「萩の郷」編集委員に加わりました。

◇支分館員 ▼3区 酒井 祐樹、仲平千栄子 ▼6区 岡本なみ紀

### 編集後記

65年前の三六災害。天竜川の堤防決壊のほか、大島川や南大島川では橋の下に引っかかった流木に土石が



カーリンコンのルールを学ぶ

は」と話していました。今後、分館の事業などに取り入れられた際には、ぜひお気軽に参加してお楽しみください。

詰まり氾濫が起きました。全町一斉の河川清掃が始まったのは昭和50年。全町の3分の2の世帯が参加しました。三六災害の記憶が新しく、多くの町民が自然に河川清掃の意義を認めていたのでしょう。長年の間に本来の意義が忘れられ、ただ負担に感じるだけの作業になっていたのでは… 河川清掃、ごみ回収、そして自治組織のあり方。これらの見直しが進む中で、改めて町民や地区の役割が問い直されるでしょう。

# 松岡南城の縄張りししのぶ

## 下市田4区上段で史跡巡り

下市田史談会と町公民館は5月10日、「魅力発見！町あるき春―下市田4区の史跡や文化財をめぐるパート2」を開催。小学生数人を含む約50人が参加し、4区上段の史跡を巡りました。



松源寺から出発

その後、本堂の裏にある墓地にまわり、同寺の開基・明甫正哲居士の墓塔と開山・文寂瑞郁禪師の供養塔を見学しました。明甫正哲居士は室町時代中期の第12代松岡城主・松岡貞正と考えられています。開山（初代住職）の文寂瑞郁禪師は貞正



土橋をわたり松岡南城の曲輪へ

の弟で、後に臨済宗妙心寺の第24世住持となった名僧でした。松源寺から出る際には、善行寺と元善行寺への道を示す小さな道標にしばし足を止めました。続いて、この日のメインとなる松岡南城へ。同城は松岡城から新井川の銚子ヶ洞を隔てて南にある小さな城でした。南側の急斜面に何本も豎堀があるのを観察しながら進み、曲輪を区切る堀切に設けられたせまい土橋を渡って三の丸、二の丸、そして本丸の跡に入り

ました。本丸の東西には今でも高さ1mほどの土塁が残っています。二の丸、三の丸にもかかわらず土塁がありましたが、昭和後期の構造改善事業で城址のわきを水田にした際、土塁を削って堀切を埋めたのではないかという話です。



本丸には土塁が残っている

その後には明大野球部の御大として知られる島岡吉郎氏の墓所、新井のシャゴジを経て、松岡氏の元の居城があった松岡古城・一本杉へ。最後は松源寺に戻る途中で間ヶ沢堤に立ち寄りましたが、この堤は江戸後期の天保の大飢饉の後、下市田の人々が干ばつに備えて造った堤の1つでした。

その後は明大野球部の御大として知られる島岡吉郎氏の墓所、新井のシャゴジを経て、松岡氏の元の居城があった松岡古城・一本杉へ。最後は松源寺に戻る途中で間ヶ沢堤に立ち寄りま

# 令和8年萩山神社春祭り

## 獅子曳き

梅王

本島 有くん(6区)

松王

北沢 真緒くん(6区)

桜丸

山口曾次郎くん(3区)

## 浦安の舞姫

宮澤こはるさん(1区)

宮沢 葵さん(2区)

福澤 真帆さん(3区)

澤 明凜さん(4区)

藤田 楓禾さん(5区)

伊藤 千夏さん(6区)

# 倒木で壊れた石灯籠再建

萩山神社

昨年9月、萩山神社拝殿の石灯籠が倒木によって壊れましたが、幸い保険で再建費用を全額まかなうことができました。3月の春



再建された石灯籠

祭りには間に合いませんでしたが、4月に新しい石灯籠が設置されました。